

平成28年度「緑のカーテンコンテスト」結果

団体部門

【最優秀賞】 京セラドキュメントソリューションズ

株式会社 枚方工場

(受賞理由)

ゴーヤと朝顔を植え、工場管理棟等の建物全体を覆う緑鮮やかで涼しさを感じられる密集度の高い立派なカーテンを作っている。また、ゴーヤの実を200本以上収穫し、会社の夏祭りに参加した近隣 住民に無料提供したほか、近隣町内会の夏祭りにおいても無料提供することで、地域住民の方々のふれあいにも役立ち、地域の環境保全意識の高揚に貢献している。



【優秀賞】 枚方市立船橋小学校

(受賞理由)

ゴーヤ・朝鮮朝顔・ひょうたんを用い、校舎南面を覆う大きなカーテンを作っている。朝鮮朝顔のブルーが見た目にも涼しげで、まるで緑に囲まれているような立派なカーテンとなっており、実際の暑気対策としての効果も大きいと考えられる。水道からホースを分岐させ、常に水遣りができる状態にし、水を絶やさないようにする工夫など、熱意の感じられる取り組みである。



【優秀賞】 枚方市立殿山第二小学校

(受賞理由)

ゴーヤ・かぼちゃ・ひょうたん・へちまを植え、立派なカーテンを作っている。ひょうたんが3階まで成長し、教室を覆うように育ったカーテンは日光を遮り、水やりを児童にも取り組ませ、理科の授業で定植・観察を行うなど熱意が感じられるカーテン作りとなっている。



個人部門

【最優秀賞】 津熊 武男 様

(受賞理由)

昨年熟したゴーヤから種を取り、春先に発芽、カップに移植、地植え、こまめな追肥など実をつけるための工夫をしている。

見た目も涼しく大きなカーテンに育っており、寝室はクーラーなしで過ごせるほどであり、暑気対策の効果が非常に大きいことが伺える。



【優秀賞】 東野 弘子 様

(受賞理由)

アイビーを用い、30年前から建物いっぱいになるよう地道に育てられ、今では壁面一面に屋根まで届く大きなカーテンとなっている。

家の温度を下げるために長年水やりも欠かさず育て、緑のカーテンの取り組みとしての熱意も感じられる。



【優秀賞】 西森 保 様

(受賞理由)

大輪朝顔・風船かずらを用い、ベランダ一面に綺麗なカーテンを作っている。
びっしり葉の生い茂ったカーテンは日中の日差しを遮り、暑気対策としての効果が大きいことが伺える。



参加者からの「緑のカーテン」による効果・感想（一部抜粋）

- 緑のカーテンが効果的だとは聞いてましたが、ここまでとは思いませんでした。来年は、カーテン幅をそれぞれ倍にして再挑戦したいです。
- 目にやさしくて目かくしにもなり、涼しくて、実を食べれる楽しみがある、グリーンカーテンは最高！
- 緑のカーテンモニターに参加して初めて白いゴーヤが1本混じっていました。緑のものに比べて少し苦みが少ないようです。炒めものには緑、おひたしには白と使いわけておいしくいただいています。育てるのも後始末も大変ですが夏の風物詩として続けたいと思います。
- 以前にも数回ゴーヤを植えた事があったのですが、今回はモニターということもあり特に愛情をこめて世話をしたような気がします。そのせいかわかりませんが大きさも味も今までの中で一番の出来でとても嬉しい気持ちです。
- 日頃は”ぐーたら”を決め込んでいるがゴーヤ栽培をすることで、愛犬との散歩後の楽しみが増えた。女房との会話も若干多くなり、共通の話題となった。
- 初めの間は緑の葉がどんどん広がって、その間に小さな黄色のつぼみが膨らんで美しい景観に感動しました。